

令和5年7月12日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会
担当副会長 石川 圭 祐

令和5年度第1回静岡県立こども病院と薬剤師会との打ち合わせ会報告書

開催日時 令和5年6月5日（月） 19:30～20:30

場 所 静岡市薬剤師会館 1階会議室

出席者 県立こども病院：青島薬剤室長、岩下薬剤室長補佐

静岡市薬剤師会：山本副会長 前坂理事

清水薬剤師会：柴田専務理事

1 こども病院から

① 調剤過誤報告

1件

正 クエチアピン12.5mg

誤 クエチアピン50mg

調剤事務がピッキングをして薬剤師が監査、間違いに気づかずそのまま調剤した。
その5日後患者父親が気づいて来局、過誤が判明した。服用はしていなかったため健康被害なし。

規格監査が不十分であった。

② 疑義照会の内訳および院外処方せん発行率

疑義照会率、院外処方せん発行率は大きな変化無し。

後発関係の問い合わせも変わらない。

期限延長の疑義に対して、基本的な動きを確認（再受診または開業医への受診）

③ 疑義照会票（FAX ひな形）について

新規電子カルテの導入に合わせて、ID番号が10桁に代わっている。

年号の変更もメンテナンスされていない状況だったため、変更を行った。

変更資料のWordでの提供。

要件が満たされていれば、当院様式にとらわれない。

④ 疑義照会集計項目の変更について

情勢に変化に合わせて、集計項目を変更した。

以前との比較は、困難になるかもしれないが、日本薬剤師会の資料を参考にアレンジを加えたもので運用を行っていく。

- ⑤ こども病院疑義手順について周知（FAX 間違いなど注意喚起）
FAX 番号のかけ間違いについての注意喚起。
問い合わせは FAX にてお願いしたい。
院外処方に関する問題事象について、情報を集積し随時報告を行い、対応をお願いする。
- ⑥ マイナ保険証、電子処方せん、リフィル処方せんの動向に関して
マイナ保険証の読み込み機は導入済み。
→ 令和5年5月 17件 患者数概数で10,000人 0.15%
電子処方せんは非対応（今年度中の導入を予定）
リフィル処方せんは数枚しか動いていない。
- ⑦ 静岡市調剤薬局の地区ごと案内の更新依頼
以前の資料をコピーして使用しているが、更新されたものがあるようであれば、ご提供いただきたい
→ 毎年更新を行っているので、本会合で順次提供をした。
- ⑧ 電子カルテシステムの入れ替え
5月1日より電子カルテシステム更新に伴い、以前の処方箋との調剤単位に相違がある場合があるので注意喚起をお願いしたい。

2 薬剤師会から

- ① 電子処方箋の運用について
静岡市立静岡病院は、厚生労働省より電子処方箋普及の拠点として選定され、運用開始が予定されている。（令和5年7月からの運用）
県立3病院へは、公的機関からの依頼はあるか。また、システムベンダ等の進捗状況についてはどうなっているか。
薬局間においては、現時点でシステムベンダの対応が間に合っていない状況。
→ 現段階で聞き及んではない。自治体病院協議会などでの推奨は受けている。

3 その他

審議事項なし

次回開催、令和5年9月4日（月）19:30より市薬会議室にて